



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際大学 小児科 清水 樹

【研究責任者】

聖路加国際病院 小児科 清水 樹

指導医 長谷川 大輔

当院で小児血液・腫瘍性疾患と診断され入院し、化学療法や造血幹細胞移植等を受けていた方を対象とした腎機能に関する研究

1.研究の対象

0-18歳の間小児血液・腫瘍性疾患と診断され2011年1月～2021年12月に当院に入院し、化学療法や造血幹細胞移植を受け、2011年1月～2021年12月に当院小児科外来を受診されていた方（現在も継続して受診されている方を含みます）

2.研究の目的・方法

小児血液・腫瘍性疾患に対して治療を行った患者さんは腎機能障害を合併する可能性があると言われております。リスク因子としては抗がん剤などが知られておりますが、腎機能を経時的に評価した研究は少なく、今回は小児血液・腫瘍性疾患治療後の腎機能の推移を把握し腎機能悪化の要因を早期に予測し、リスク因子を明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

《情報》 病歴、抗がん剤による治療歴、合併症、家族歴、腎機能の数値、カルテ番号、年齢、身長、体重 等